

## 知立市議会立志会議員団の国会議員への要望活動

平成30年10月6日  
立志会所属知立市議会議員  
風間 勝治

私は、平成30年10月3日（水）PM1:30から、知立市議会立志会のメンバー8人とともに、地元国会議員等への要望活動に参加しました。東京都の参議院会館におきまして、PM1:30分より酒井庸行参議院議員、PM2:15分より藤川政人参議院議員、PM3:00分より宮本周司参議院議員に、及び第2衆議院会館におきまして、PM3:50分より大見正衆議院議員に対し、次の5点の要望活動を実施しました。その概要をここに報告致します。

### 要望事項1

老朽化した学校施設の長寿命化や、児童・生徒が安心して学校生活を送るための教育環境の整備など、様々な課題に対応するために、知立市では計画的な改修・修繕を推進している現状を鑑み、下記の2点の工事に対し、学校施設環境改善交付金の安定的で、確実な交付を求めます。

1. 学校施設の大規模改造工事及び長寿命化改良工事
2. 小中学校の普通教室空調設備（エアコン）設置工事

（近年の記録的な猛暑で、小中学校児童・生徒たちが授業を始め、学校生活を送るには厳しい状況になっており、安心・安全な中で、集中して学習、授業に取り組める環境を整えるため。）

### 要望事項2

知立市では、鉄道高架事業並びに駅周辺整備事業が正念場を迎えている。この一大事業を始めとして、その他、地方公共団体の事務執行に、支障が生じることのないよう的確な事業推進のために、社会資本整備総合交付金や国からの各種補助金などについて、補助率、補助単価等実態に即して改善し、必要額を確保して、事務手続きの簡素合理化、早期内示等に努めること。

### 要望事項 3

公債費負担の軽減を図るため、高金利の公債費の公的資金補償金免除繰上償還制度の再実施で、資金区分、年利等の対象要件の緩和、不交付団体を含む全ての団体を含むなど対象要件の緩和を図ること。

日本経済の確実な回復には、中小企業の再生、活性化に頼るところが大きいといえる。本格的な経済を、成長路線にのせるには、地域経済を牽引する中小・小規模企業の強化・活性化は不可欠である。中小企業がもっと元気に成長を持続できるように、また商工振興の更なる充実・強化を図り、地域経済を底上げするために下記の2点を要望する。

### 要望事項 4

中小企業・小規模事業者の新事業展開等に向けた販路開拓や、設備投資等への取り組みを後押しする支援策の充実を図ること。

### 要望事項 5

地域に数多く存在する中小サービス事業者の生産性向上を、より一層強化する政策の拡充を図ること。

### ◎要望活動を終えての私の所見

酒井衆議院議員を始めとする各議員との要望、協議を終え、その他色々な財源確保や政策などの意見交換をさせていただいた。が総じて、国のほうも、財源のパイが決まっている中で、予算配分、事業配分を行うという基本を鑑みますと、地方公共団体側からの、積極的な交渉、要望活動が不可欠とのご指摘がありました。今後も計画的に、積極的に予算、交付金、補助金確保に向けた要望活動を行い、知立市の各種重要事業を停滞させないように、的確に推進していく必要性を再認識した次第です。

特に私は、現況の知立市の厳しい財政状況を鑑み、今後とも正念場を迎えている駅周辺整備事業の的確な事業推進や、平成35年度に、確実に鉄道高架事業の完了を図っていくために、国及び事業主体であります県に対しても併せて、これからも積極的に財源獲得に向け、議員の立場からの要望・陳情活動を実施していく決意であります。

また、この要望活動は、市長や教育長が先頭に立ち、担当部局共々に、財源確保に向けた的確、積極的な交渉を継続していくことが基本であり、重要であると考えます。私は、より交渉、要望活動の強化に向けて、本会議等で提言していければと考えています。

以上で、私の陳情・要望活動の概要報告と致します。